

令和7年度 課の運営方針書

建設部 道路課

1 課の運営方針

【課の使命】

安心・安全・快適な生活環境の実現を図るため、計画的で効率的な道路整備事業を推進します。

【課の目標】

- ① 通学路安全対策事業
子どもたちが安心して登下校できるよう、通学路整備や交差点における横断歩道の防護柵設置を行い、通学路の安全対策を重点的に実施します。
- ② 古川跨線橋整備事業
市民の安心・安全を確保するため、老朽化した古川跨線橋の架替えを行います。
- ③ 市道維持管理事業
市道維持補修や道路施設などの維持管理を計画的に推進します。
- ④ 橋りょう長寿命化推進事業
橋りょうを安全快適に利用できるように点検・修繕を実施し、保全を図ります。
- ⑤ 野村一丁目7号線整備事業
物流交通の円滑化を図るため、野村一丁目7号線の道路整備を進めます。

【行政経営への取組み】

情報伝達アプリを活用し、市道の修繕などに迅速に対応することで市民サービスの向上に努めます。
ドローン等の新技術の活用を積極的に推進し、維持管理業務の効率化を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (用地・管理担当) 道路整備事業を推進するため、事業用地の計画的な取得に努めます。
道路の財産及び機能の管理を行い、道路行政の円滑な推進を図ります。
- (維持担当) 道路の適正な維持管理に努め、安心・安全な道路環境づくりを推進します。
- (建設担当) 快適な生活環境実現のため、計画的、効率的な道路整備を推進します。
- (橋りょう長寿命化推進室) 古川跨線橋をはじめとする橋梁を計画的かつ効率的に維持管理し、安心・安全の確保に努めます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	32 人	うち	正職員	27 人	・	会計年度 任用職員	5 人	人件費	正職員	196,290 千円	会計年度 任用職員	16,783 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	-----------

※R5職員平均給与(7,270 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	3,623,997 千円	歳出予算額	4,349,929 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	21 事業
-------	--------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	7 生活基盤 1 インフラマネジメントの推進 1 道路網の整備と適切な管理	子どもたちが安心して通学できるよう、通学路における安全対策を重点的に実施するほか、予防保全の観点から、道路・橋りょうの点検、修繕を計画的に行うなど、安心・安全な道路環境づくりを推進します。
2	7 生活基盤 1 インフラマネジメントの推進 1 道路網の整備と適切な管理	古川跨線橋の架替えを確実に実施するとともに、野村一丁目7号線、中開作線の整備を促進します。また、バリアフリー化による歩道改良工事や地域の実情に合わせた生活道路の再整備等を行い、市民の利便性の向上を図り、誰もが暮らしやすいまちづくりを目指します。